

施設管理権だ！ 出て行け！！

これは、8月29日、大阪第二運輸所総務科の前で、日高営業科長が発した言葉です。
何とも高圧的な言葉だと思いませんか？

前田さんが、会社から「専任社員雇用契約」についての回答の締切日の当日、総務科に出向き副所長に手渡す際に、強制出向中（裁判係争中）の西さんが、前田さんに付き添っていました。入口である当直助役も何も言わず、ましてや川村副所長、総務科の足立助役も何も問題視しない中、突然現れた日高営業科長が、西さんに対して「部外者だ。業務に関係ない人は出て行け！」と、西さんの身体に接触までの行為で恫喝的対応をしてきました。

一方、JR 東海ユニオンの専従役員が総務科等に入出入りする時には、このような嫌がらせは全くなしで、スルーさせています。

また、関西新幹線サービック鳥飼事業所の蔵本元大阪第一運輸所運転科長は、度々、所内にタバコを吸うだけに入ってきています。

このことを日高営業科長に問うと、「知らない」と答えました。要するに部外者で業務に全く関係がない蔵本元運転科長のタバコには全く不問にしているのです。

これは、東海労組合員という特別な目線で物を見て判断している証しです。

なぜ、日高営業科長だけそんなスタンドプレーするのでしょうか？

赴任早々、会社行事で何と出勤遅延したという噂がありますが、まさかその汚名返上でのスタンドプレーじゃないですか？

- どうか、スタンドプレーは止め、公平・公正な視線で物を見て下さい！
- 蔵本元運転科長がタバコ吸いに来たら直ぐに言いに行きますから、キチッと対応お願いします！